

PRESS RELEASE

2023年4月27日
株式会社インターネットイニシアティブ

IIJ、東京都立学校 248 校の帯域確保型インターネット接続環境を構築

-- GIGA スクール構想における公立学校への帯域確保型接続の一斉導入は国内初
学習用途トラフィックの増大に対応した、快適でストレスのないネットワーク環境 --

当社は、東京都立学校 248 校(島しょ地域を除く高校、特別支援学校、中学校、小学校)に、1 校あたり 2Gbps のインターネット専用線接続サービスを提供し、合計 496Gbps の帯域確保型インターネット接続環境を構築いたしました。GIGA スクール構想における学校ネットワークの構築では、1Gbps のベストエフォート型(最大 1Gbps の通信速度)(※1)回線を導入する学校が大半を占める中で、公立学校への 2Gbps (1Gbps×2 回線)の帯域確保型インターネット接続の一斉導入は国内初であり、学校現場におけるインターネット接続環境整備の規模としても国内最大級の案件となります。

※1 ベストエフォート型:回線業者が提示した最大通信速度を上限とし、最大限に努力した速度でインターネットに接続すること

■ 学校ネットワークでの学習用途トラフィックの急増

2020 年 4 月から本格的にスタートした GIGA スクール構想では、新型コロナウイルス感染症拡大による生活様式の変化への対応に伴い、実施が前倒しされたことで環境整備が急速に進み、現在では生徒一人ひとりが学習用端末を本格利用するフェーズに入っています。しかし、今後はデジタル教科書やデジタル教材、CBT(Computer Based Testing)(※2)のさらなる利用増加が見込まれており、GIGA スクール構想で当初想定されていた利用帯域や、現在のフレッツ回線を使ったベストエフォート型のローカルブレイクアウト(※3)構成では、増大するトラフィックへの対応が難しくなっています。都立学校においても学習用途でのインターネットの利用が急増しており、既存のネットワーク環境では帯域不足や遅延などの課題が生じていたため、東京都教育委員会はこのたび、都立学校におけるネットワーク環境の刷新を図ることにしたものです。

※2 CBT(Computer Based Testing):コンピュータを使用した試験方式

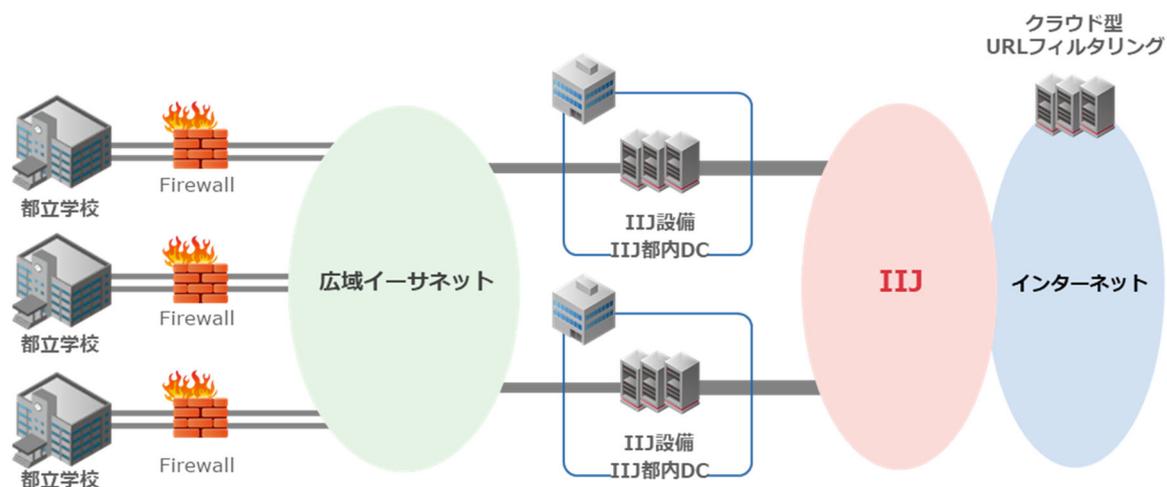
※3 ローカルブレイクアウト:特定のクラウドサービス向けのトラフィックについて、データセンターや中央拠点を経由せずに各拠点(各学校)から直接インターネットに接続するネットワーク構成

■ 受注に至った経緯

東京都教育委員会では、次期インターネット接続環境の検討を進める中で、文部科学省が公表している GIGA スクール構想導入の手引きに記載されている参考値をもとに、1 校あたり 2Gbps の帯域を確保すること、また導入から 5 年以上は継続利用できる環境であることを要件とし、新たなインターネット接続環境のほか、学校貸与型端末から学校内外で場所を問わずに利用できるクラウド型 URL フィルタリングサービス等の導入を検討しました。

その結果、1 校ごとの帯域を確保するため、ベストエフォート回線を複数本束ねるのではなく、各校に専用線による帯域確保型のインターネット接続サービスを導入することとし、要件である合計約 500Gbps の帯域確保にあたって国内有数規模のバックボーンを持つ IIJ が提供事業者となりました。本年 3 月より、インターネット接続サービス、URL フィルタリングサービス等の提供を開始しています。

■ 提供イメージ



GIGA スクール構想が目指す「主体的、対話的で、深い学び」を実現し、子どもたちの探究や学習の機会を創出する ICT 環境には、意識することなく利用でき、安全安心で、十分な性能を持ったネットワークインフラが欠かせません。当社では今後も、教育現場の皆様が快適かつ安全にインターネットをご利用いただける高品質なネットワーク環境の提供を通じて、GIGA スクール構想の推進をサポートしてまいります。

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 荒井、太田

TEL: 03-5205-6310 FAX: 03-5205-6377

E-mail: press@ij.ad.jp URL: <http://www.ij.ad.jp/>

※本リリースに記載されている社名、製品名などは、各社の登録商標または商標です。